

B-1 評価計画

評価計画（総時数6時間）

次	小単元名及び目標	主な学習活動	評価規準	関 意 態	表 現	理 解	知 ・ 理
〔一〕 2	<u>Unit4-Starting Out</u> ・自分がしなければなら ないことを伝えられ る。(関心・表現) ・ <b>have to, don't have to</b> の意味、用法を理解し た上で本文を正しく 音読する。(知・理) ・本文の内容を読み取る ことができる。(理解)	・ <b>have to, don't have to</b> を用い て自分の仕事、係分担について 発表する。	・ <b>have to</b> を用いて自分の仕事に ついて伝えようとしている。 ・ <b>have to, don't have to</b> を使っ て自分のことをまとまりのある 文で表現できる。	○	○		
		・本文の内容理解とペアでの音読 練習、発表。 ・ホームステイについて知る。	・単語や文について発音やアクセ ントに気をつけながら正しく音 読する。 ・本文の内容を理解できる。			○	○
〔二〕 1	<u>Unit4-Dialog</u> ・ <b>will</b> の意味、用法を理 解し正しく運用して いる。(知・理) ・ペアでの音読活動に積 極的に取り組む。 (関心)	・ <b>will</b> の用法を理解し、音読活動 や <b>Your Turn</b> に取り組む。	・ <b>will</b> の意味、用法を理解する。 ・相手に思いや状況を伝えようと 役割を演じ音読している。	○			○
〔三〕 3	<u>Unit4-Reading</u> ・ <b>must, must not</b> の 意味、用法を理解し、 正しく運用している。 (知・理) ・ <b>must, must not</b> を用 い、日米文化の違いを 表現できる。(表現) ・ <b>must / mustn't</b> を用い てアドバイスを書く ことができる。(表現) ・本文を正しく音読す る。(知・理) ・本文の内容を読み取る ことができる。(理解)	・ <b>must, must not</b> の用法を理解 し、ホームステイ先の国の文化 と日本の文化の違いを表現す る。	・二つの否定文 <b>must not, don't have to</b> の違いを理解する。 ・ <b>must, must not</b> の意味、用法 を理解し、文化のちがいについ て表現できる。		○		○
		・生徒の相談内容を理解し、 <b>must, must not</b> を使ってアドバイスを考える。	・ <b>must</b> や <b>must not</b> を用いて、 説得力のあるアドバイスを 書くことができる。	○			
		・教科書の助言内容を理解し、ホ ストファミリーとの関わり方 を知る。 ・ <b>Q and A</b>	・本文を正しく音読している。 ・本文の内容についての質問に 答えることができる。			○	○